交通体系の整備と人にやさしい道づくり

道路は人の移動や物資の輸送に不可欠な社会資本であり、社会・経済の発展や住民生活の向上に大きな役割を果たしています。

また、高齢化、少子化が進む中、活力ある地域づくり・都市づくりを推進し安全で安心な地域の実現を図るためには、道路整備は一層重要になっています。

本町では、まちづくりの骨格となる一般国道をはじめ、県道・町道においても立ち遅れている現状にあります。町道をはじめとした集落内の生活道路には、狭く見通しの悪い危険な道路もありますので、自歩道を含む道づくりを進めています。

最近では、車が単に通過するだけでなく景観と調和した潤いのある「道づくり」と高齢者・障害者・幼児等にやさしい「道づくり」が求められています。「安全で安心なまちづくり」を基本にして、「自歩道」と「交通安全施設」の整備を重点的に取り組みます。

筑後小郡IC

西太刀洗駅

大堰駅

本郷駅

久留米筑紫野線

安全で快適な暮らしを

本町では、町民の一人ひとりが安全で住みよい暮らしを送れるような「まちづくり」を推進しています。

交通安全面では、ガードレール、カーブミラー、道路標識などを設置し、道路整備を積極的に実施しています。

『交通安全宣言の町』として、毎月の「交通安全の日」における通勤・通学等の街頭指導を、交通安全運動期間中にはセーフティ・ステーションを行い、町民の皆様に安全運転を啓発しています。

防犯面では、青少年の非行防止・健全育成に全力を注ぐことを目的とした青少年補導委員会を設置し、また、暴力の完全追放に向けて取り組んでいます。

消防・防災面では、地震、風水害に備えて地域防災計画を策定し、災害に強いまちづくりを推進しています。

住民の生命・身体・財産を守るため、県南広域消防組合の三井消防署と町内消防団の四個分団によって、迅速な警戒活動、防災・救急活動を実施しています。

日頃から、町民が安心して生活ができるように、防災対策に万全を期していきます。

三井消防署

防災訓練

大刀洗交番

防災図上訓練

消防団